庭チャンネルの庭づくり
～マイガーデンスタイル～
連載 8

飛田正樹

ファームガーデン㈱代表取締役
1967年生まれ。大学を卒業後、設計と施工管理を中心とした造園会社で、営業、設計、施工管理業務を学んだ後、独立。2003年5月よりファームガーデンを起業、2012年に法人化をしてモデルガーデンを併設した、来店型ガーデンショップとして地域密着のサービスを開始。
資格：1級造園施工管理技士／1級土木施工管理技士／1級エクステリアプランナー

ファームガーデン㈱
茨城県下妻市下妻乙908－1
TEL：0296-43-6410
メール：info@farmgarden.jp
ホームページ：http://www.farmgarden.jp

弊社の特徴

弊社は、エクステリアからお庭のデザイン、施工、そしてメンテナンスまで、お庭のことをトータルにしっかりとこなす地域密着型の会社です。

弊社の一番のこだわりは、完成後のメンテナンスです。お庭はどうしても造りっぱなしになりがちで、完成後に良くなるのも悪くなるのもメンテナンス次第です。弊社では専門のスタッフを置き、無料・有料問わず、年間計画を立ててお庭のメンテナンスを行っています。お客様には本当に喜んでいただいており、2期工事や3期工事、またご紹介などを数多く頂いています。

また弊社は、造園会社とは思えないほど店舗にも凝っています。以前父が縫製工場として使用していた建物を改装し、アンティークなフレンチカフェを思わせる展示場へ生まれ変わらせ、落ちついた雰囲気のなかで、ゆっくりとお打ち合わせができる来店型のお店になっています。モデルガーデンは、植物や石など自然素材をふんだんに使って仕上げており、お客様は仕上がり具合をご自分の目で見て確かめることができ、植物などもその場で選ぶことができるので、わかりやすいと好評です。

プランニングのこだわり
～お客様の夢をとことん語りあう～

お打ち合わせでは、お客様の心の奥にある、言葉にならない思いを引き出して、常にワクワクドキドキするような楽しいプランを心がけています。そして、お客様のお庭で考えられるプランを複数用意させていただき、本当に欲しかったお庭を見つけていただきます。なお、今後お客様の生活スタイルが変化しても対応できるように、将来のことまで考えた計画をご提案しております。

こうしてできたガーデンプランは、デザイン、機能性、価格ともに、十分満足のいくプランとして好評です。

お庭のリフォーム例

最近の傾向として、弊社には新築の外構よりもお庭のリフォームの相談が多く寄せられるようになりました。私の住む茨城県では、比較的広くお庭を造れる反面、うっかりするとすぐに荒れてしまう傾向があります。最近施工した2つの事例を紹介いたします

施工例1
命のガーデン（最後の願い）

少し年輩のお母様と娘さんの親子が来店し、お庭をきれいにしたいと相談がありました。お話を聞いて現地を見てみると、長い年月をかけて少しずつ植えた植物がところ狭しと成長し、お母様が体調を崩されたこともあってしばらく手入れがされていないお庭でした。

お話を伺うと、現在重いご病気のために荒れてしまったお庭をきれいにして、子ども達に残してあげたいというご依頼でした。

4月初旬頃のご相談でしたが、5月の連休にはどうしても、お庭を完成させてほしいというご依頼でした。プランが確定して着工できたのが4月の中旬になってしまい、工期の件は努力させていただきますということで、工事を引き受けました。

ところが4月の後半には、連休まで待てないので何とかなりませんか？と連絡があり、気持ちを察した私たちは、全力で完成を目指しました。そして、完成した4月30日の夜にお亡くなりになられました。

今思えば、施主様はタカショーの千本格子フェンスがたいそうお気に入りで、高さや幅などにもこだわっておられました。自分は見ることができないことを、最初からわかっていたかのようでした。

施工例2
きれいな庭を取り戻そうと思う気持ちが

昨年茨城県は、鬼怒川沿いの地域が水害に遭い、住まい、庭ともに壊滅的なダメージを受けました。数年前に弊社でお庭を造らせていただいたお客様から「庭がこんなになってしまったけど、もとのきれいな庭に戻りますか？」とご依頼がありました。

建物の中はもちろん、外周のフェンスから庭に敷いた砂利までもが流されてしまっていて、植物も根腐れ気味で枯れる寸前でした。

もとの庭がお気に入りでしたので、同じように作りたいとのご依頼でしたが、リビング前の目隠しにタカショーの「エバースクリーン」を提案しましたところ、これを大変気に入っていただき、今まで水害で荒れ果て、外に出ることもできなかったお庭が夢のようにきれいになったとほめていただきました。建物だけでなく、お庭もきれいにして初めて、もとに戻ったと言えるのだと思いました。

私にとっての庭チャンネルとは

ガーデンサービス研究会（庭チャンネル）には、2013年から参加しております。この会は直接利益を生む会ではないのですが、ここに集まるメンバーのモチベーションの高さが、半端なくすごい！ 各地域で開催される研修会などには、入社したばかりの社員も参加し、情報交換の場として活用しております。庭チャンネルのメンバーたちの1番すごいところは、それぞれの得意分野の技術力を持ち寄って、メンバー全員で心から共有するスタンスがあることです。これはよほど信頼関係がないとできないチームワークだと思います。このメンバーと出会えて本当に良かったと思っています。

重い病気にかかりながらも、最期に庭をきれいにして子ども達に残したいというご依頼

自分は見ることができないとわかっていてこだわった千本格子フェンス

もとのきれいな庭に戻りました。提案したタカショー「エバースクリーン」も好評です

水害に遭われた方の庭

ガーデンサービス研究会 庭チャンネル とは？

ガーデンサービス研究会では、お庭のデザイン・施工・メンテナンスに関する研究を行い、「庭チャンネル」という、ブランド名でお客さまにサービスの提供を行っています。

ガーデンサービス研究会
http://gardenservice.jp/

庭チャンネル
http://niwachannel.jp/